

# 平成24年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

事業名	鯖江市水田農業推進支援事業	事業コード	2263
-----	---------------	-------	------

総合計画体系	基本施策体系	基本目標	属性	基本施策	実施施策	1033
	重点施策体系	重点施策	分類(大)	分類(小)		711

PLAN(計画)	部署名	農林政策課	開始年度	2007	終了年度	9999
	目的	農業者戸別所得補償制度の円滑な実施に向け、福井県、鯖江市、JAたんなん、鯖江市農業再生協議会が相互連携し取り組むことで、農業経営の改善、担い手育成、農地の有効利用、食料自給率の向上等を目的とする				
	概要	鯖江市農業再生協議会が実施する農業者戸別所得補償制度の推進、農業経営の改善、担い手育成、農地の有効利用等に対し補助金を交付する。また、同協議会の水田農業推進部会をJAたんなんが行うために臨時職員を雇用するが、この人件費を助成することで円滑な事業実施を図る。				
	法令根拠					
	実施形態	現在	市直営	内容 JAたんなんへ費用の一部を助成することで、米の生産目標数量の配分ルールの設定等地域全体の調整機関としての役割を円滑な運営を行う。		

DO(実施)	活動指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	米の生産調整の配分		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	100	100			
	成果指標								
	指標名		単位	年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)
	米の生産調整達成率		%	目標値	100	100	100	100	100
				実績値	98	99			
	計算根拠	生産調整面積(実績)/生産調整配分面積(集落配分時)			達成率(%)	98	99		
					ランク	A	A		
			実数値		66110a/66305a				
事業費/千円	区分	H23(2011)	H24(2012)	事業委員	正規職員	0.5	タイプ	会計	一般会計
	予算額	7,000	7,000		臨時・嘱託			事業タイプ	補助(県)事業
	決算額	6,895			※所要時間			経費区分	補助費等
	繰越額	0	0						

# 平成24年度 事務事業評価\_事務事業調書 (評価対象事業)

CHECK (評価)	【ニーズ】 住民等のニーズは十分に ありますか。 <input type="checkbox"/> ある	根拠	米づくりの本来あるべき姿の実現のため、農業者・農業者団体が主体的に需給調整を行うシステムが必要である。	
	【行政関与】 行政が実施すべき事業で すか。 <input type="checkbox"/> はい	根拠	平成24年の米づくりの本来あるべき姿の実現に向けて、行政が積極的に関与することが求められている。	
	【競合】 国、県、または民間のサー ビスと競合している事業は ないですか。 <input type="checkbox"/> ない	主体 事業名		【廃止可能性】 ある場合、当該事業の廃 止は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	【類似重複】 本市の事務事業の中で、 目的や概要が類似する事 務事業はないですか。 <input type="checkbox"/> ない	所管課 事業名		【統廃合可能性】 ある場合、当該事業の統 廃合は可能ですか。 <input type="checkbox"/>
	【コスト削減】 今以上に、コストを削減す る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	補助金交付申請および実績報告等の中で適正な予算執行に努めているので、今以上にコストを削減する余地はない。	
	【財源確保】 今以上に、財源を確保す る方法がありますか。 <input type="checkbox"/> なし	根拠	既に県のから補助金を活用しているため、今以上に財源を確保する方法はない。	
【成果向上】 今以上に、成果を向上させ る余地はありますか。 <input type="checkbox"/> ない	根拠	農業再生協議会で協議を受けて事業を実施しているため、今以上に成果を向上させる余地はない。		

ACTION	【平成24年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>	【平成25年度 方向性】 <input type="text" value="維持"/>
	平成24年度取組み 農業者戸別所得補償制度の円滑な実施により、農業経営の改善、担い手育成、農地の有効利用、食料自給率の向上等に取り組む方向性を維持する。	平成25年度計画 農業者戸別所得補償制度の円滑な実施により、農業経営の改善、担い手育成、農地の有効利用、食料自給率の向上等に取り組む方向性を維持する。

【H25提案型市民主役オープン事業実施】 <input type="text" value="不可能"/>						〈不可能選択理由〉 団体補助等の特定の相手先への補助金や交付金事業のため
年度	H22(2010)	H23(2011)	H24(2012)	H25(2013)	H26(2014)	
取組選択	-	不可能	不可能	不可能		
実施状況	-	未実施	未実施			